

2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科		科目区分	専門分野	授業の方法	講義
科目名	精神看護学概論		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	15 (1) 時間(単位)
対象学年	1学年		学期及び曜時限	後期	教室名	203,202
担当教員	松岡 清子	実務経験と その関連資格	国立京都病院 国立病院機構兵庫中央病院 国立病院機構やまと精神医療センター で勤務 看護師			
《科目目標》						
①こころの健康および精神障害について基本的な考え方を理解する ②人間のこころを視る様々な視点を踏まえ、こころと環境およびストレスとの関連を理解する ③精神医療の歴史の変遷、関連法律の変遷、人権擁護を学習し、精神看護の役割を理解する						
《成績評価の方法と基準》						
【評価方法】筆記試験100% 【評価基準】優:80点以上、良:70点以上80点未満、可:60点以上70点未満、不可:60点未満						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
ナーシンググラフィカ 精神看護学①情緒発達と精神看護の基本 メディカ出版						
《授業外における学習方法》						
復習内容は、授業以外での準備学習の具体的内容を参照						
《履修に当たっての留意点》						
こころを視る視点の学習に際し、生態機能学の脳の構造と機能を理解しておくこと。ライフイベントにおける危機について学習する際には、成人看護学、老年看護学、小児看護学で学習した各発達段階の特徴や発達課題と関連づけること。精神看護学概論の学習内容は、精神の健康増進への看護、精神の健康障害への看護、精神看護実践論の学習につながる						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 (復習学習)の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	精神障害についての基本的な考え方を理解する	テキスト 1章 P14～17	精神障害のとらえ方や生じるきっかけとプロセスについて復習しておく	
		各コマにおける授業予定	<ul style="list-style-type: none"> こころの健康とは 精神の障害とは 精神障害が生じるきっかけとプロセス 			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	人間のこころを視る視点について理解する	テキスト 2章P30～34	フロイトのイド、自我、超自我について復習する	
		各コマにおける授業予定	<ul style="list-style-type: none"> 脳の構造からの理解 こころのはたらきからの理解(意識、知覚、知的活動、感情、意志) こころの構造に関する仮説からの理解(フロイト) 			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	こころの動きやストレスの影響、こころの防衛機制、危機と回復などこころのありようをめぐる基本的な事項を理解する	テキスト 2章p34～42	こころの防衛機制の代表的なものを復習する	
		各コマにおける授業予定	<ul style="list-style-type: none"> 欲求 ・心理的成熟(エリクソン自我発達) ストレスとストレスラー ・適応と不適応 ・コーピング こころの防衛機制 ・こころの危機と危機介入 			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	他者との出会いやその関係系が人格の形成に与える影響を学習する	テキスト 3章P54～60	愛着形成につながる関わり方について復習する	
		各コマにおける授業予定	<ul style="list-style-type: none"> 対象関係論(メラニー・クライン) 対象との出会い 母子関係の発展(ウニコット「ほどよい母親、ボウルビィ「こころの安全基地」) 			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	人間の成長発達やライフイベントに伴うこころの危機について理解する。人間の成長と回復にとって家族や集団の機能を理解する	テキスト 4章P66～P78	ライフサイクルにおける危機について復習する	
		各コマにおける授業予定	<ul style="list-style-type: none"> ライフサイクルとストレス ライフサイクル各期における特徴と危機 			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	欧米および日本の精神科医療の変遷を概観し、日本の精神医療の現状と問題点を理解する	テキスト10章 P148～168	欧米および日本の精神科医療の変遷を概観し、精神疾患患者の人権擁護の必要性を理解する
		各コマにおける授業予定	<ul style="list-style-type: none"> ・古代から中世までの精神医療 ・近代の精神医療 ・20世紀の精神医療 ・日本の20世紀の精神医療 		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	精神科医療に関する法律の変遷を理解し、患者の処遇の変化を理解する	テキスト11章 P170～P186	精神保健福祉法における行動制限の規定、入院形態の種類と特徴、入院患者の処遇について復習する
		各コマにおける授業予定	<ul style="list-style-type: none"> ・精神保健医療に関わる法制度の変遷 ・精神保健福祉法の基本的な考え方 ・精神保健福祉法による入院形態 ・心神消失等の状態で重大な他害行為を行った者の医療及び観察に関する法律 		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	終講試験		
		各コマにおける授業予定	終講試験		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			